



10月臨時会・12月定例会

10月臨時会

議案審議	P2
議案採決状況一覧	P4

12月定例会

議案審議	P2~3
議案採決状況一覧	P4
ここを問いたい(一般質問)	P5~12
委員会報告	P13~15
まちの元気・笑顔・輝き	P16

(木戸浦グラウンド 多目的広場)

10月臨時会

10月31日の臨時会では、「令和5年度一般会計補正予算」を審議しました。

12月定例会

12月7日から15日までの9日間の会期で開かれ、「職員定数条例」、「令和5年度一般会計補正予算」を始め、23件の議案を審議しました。

令和5年度 一般会計補正予算

林道小匠小森川線の 災害復旧工事

問 残土の搬入先と処
理費は。

答 太田地区の民間処
分場に搬入し、処
理費は約470万円であ
る。

問 今回の箇所以外の
危険性は。

答 モルタル吹付をし
ている箇所は危険
性が無いと考えている。

問 年度内に工事は完
成するのか。

答 埋まっている部分
に大きな追加工事
が発生しない限りは、
年度内に完成予定であ
る。

病院職員の定数増と 医師の定年延長

問 定数が多すぎない
か。また、収支は
大丈夫か。

答 働き方改革と病棟
運営の体制維持に
必要である。人件費増
となるが、療養士が増
えると収益も上がるた
め、現在の収支と変わ
らないと考える。

問 定数どおり採用で
きる見込みはある
か。

答 看護師、療法士と
もに地元に限らず
広く募集し、大学や専
門学校に赴き働きかけ
もしている。実習生の
受け入れも行い、その

中から内定者も出てい
る。

問 医師の定年延長は
70歳まで段階的に
行うとの事だが、一気
にできないのか。

答 地方公務員法や国
の制度も段階的に
しており、それを考慮
した。

令和5年度 一般会計補正予算

非課税世帯へ 7万円給付

問 物価高騰対応重点
支援給付金（一世
帯7万円）を12月中に
支給できないか。



助成対象は18歳以下の
児童生徒用のヘルメット

答 システム改修が問
に合わず、年内の
給付は難しい。準備が
整い次第、速やかに申
請案内を行い、年明け
の早い段階に振り込み
たい。

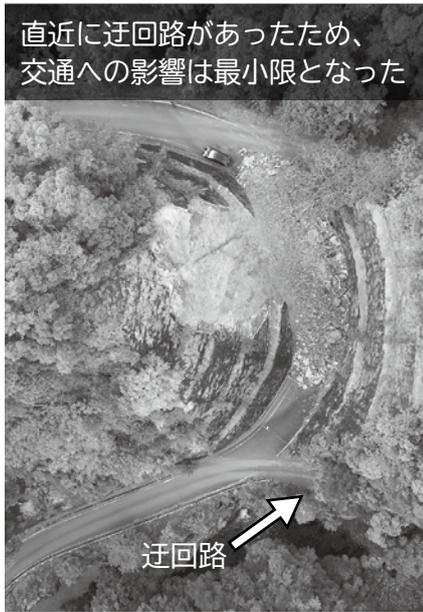
答 学校によって指定
のヘルメットがあ
るので、その場合のみ
可能。

問 子供は成長して頭
の大きさが変わる。

答 一人一回だけの補助か。
これからの状況を
見ながら検討して
いく。

自転車用ヘルメットの 購入費を助成

問 通学用ヘルメット
の補助もあるが重



直近に迂回路があったため、
交通への影響は最小限となった

迂回路

南紀勝浦温泉エリア 面的DX化

デジタルを活用してレベルアップ

グーグルマップを
活用し、観光客の
周遊促進

問 全国で成功例があるのか。

答 県・市町村レベルで取り組んで実施しているところもある。

観光庁の指針の中に、グーグルマップ上の適切な情報の整備もある。成果として、売上の向上等、良い影響がみられたと聞いている。

問 多言語への対応は可能か。また委託先はどのような事業者か。

答 日本語で登録されても、母国語で表示される。委託先は民間の国内ベンチャー企業である。

問 インバウンドの方々のために、避難情報・避難場所の登録についての整備も可

能か。

答 避難所等の登録について、県の災害

用アプリはグーグルマップと連携している。災害用アプリの多言語対応について調べていく。

具体的な取組みは

問 事業のタイムスケジュールは。

答 商工会・観光機構と町内事業者に働きかけを行い一年目70施設、次年度30施設の登録を目指す。

要望 ここまでするとい

う目標に対して絶対やるぞという思いが結果につながると思うので、100施設登録達成するという思いで取り組んでいただきたい。

問 デジタル対応できない事業者への取組みは。また、委託事

業終了後も何年か対応してもらえるのか。

答 キャッシュレス事業と同様に、個別対応して解決に取組む。事業期間の二年間で、役場・商工会・観光機構の職員が、グーグルマップの更新についてノウハウと経験を積んで対応していきたい。

面的DXとは？

業務の単なるデジタル化ではなく、インターネットと連動した機器の導入やデータの収集・活用により、地域全体で生産性や利便性、魅力向上を図ることで、「地域全体の稼ぐ力」を強化することを目的としています。

具体的にはグーグルマップ上のビジネスプロフィールを活用し、オンライン上で多言語での情報発信を強化していきます。
本町においては観光客やインバウンドの宿泊率向上を図り、観光消費単価の向上を目指します。



インバウンドを含め多くの方が利用するグーグルマップ
正確な情報発信が重要

議案の採決状況一覧

令和5年第2回臨時会で審議された議案は以下のとおりです

(○賛成 ×反対 議長は採決に加わらない)

議案	氏名	引地 稔治	吾妻 正崇	城本 和男	曾根 和仁	藤社 和美	西 太吉	加藤 康高	東 信介	松本 和彦	津本 芳光	勝山 則子	議決結果 (賛成：反対)
令和5年度一般会計補正予算(第8号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)

令和5年第4回定例会で審議された議案は以下のとおりです

(○賛成 ×反対 議長は採決に加わらない)

議案	氏名	引地 稔治	吾妻 正崇	城本 和男	曾根 和仁	藤社 和美	西 太吉	加藤 康高	東 信介	松本 和彦	津本 芳光	勝山 則子	議決結果 (賛成：反対)
和歌山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び和歌山県市町村総合事務組合同約の変更について		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
監査委員に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
税条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
手数料条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
斎場の設置及び管理等に関する条例を廃止する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
霊きゅう車使用条例を廃止する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
火災予防条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
下水道事業の設置等に関する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
特別会計条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
職員定数条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
令和5年度一般会計補正予算(第9号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
令和5年度国民健康保険事業費特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
令和5年度下水道事業費特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
令和5年度介護保険事業費特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
令和5年度勝浦地方卸売市場事業費特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
令和5年度水道事業会計補正予算(第3号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
令和5年度町立温泉病院事業会計補正予算(第1号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
円満地公園の指定管理者の指定について		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)
令和5年度一般会計補正予算(第10号)		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	可決(全会一致)

○教育委員会教育長の任命 ⇒ 町内川関 岡田 秀洋 氏を任命(再任)

ここを聞きたい



津本 芳光 議員.....(6 ページ)

- ・観光行政は、広域・体験型で誘客を
- ・世界遺産登録 20 周年の事業を早急に
- ・高齢者の補聴器支援と子どもの教材費無償化



城本 和男 議員.....(7 ページ)

- ・台風で太田川から多くの流木が流れている、対応は
- ・「柵」の設置は両町の協議と議決が必要
- ・名誉町民「中村覚之助」氏の功績を動画で



勝山 則子 議員.....(8 ページ)

- ・介護保険サービスの受領委任払い
- ・独居高齢者への取組み
- ・带状疱疹予防接種への助成



西 太吉 議員.....(9 ページ)

- ・ロケット打ち上げ時の観覧客の受け入れ体制は
- ・4 か所の出張所の今後の在り方



藤社 和美 議員.....(10 ページ)

- ・防災関連の補助制度をより使いやすいものに
- ・子どもの熱中症対策



松本 和彦 議員.....(11 ページ)

- ・道の駅なちの運営
- ・使用されていない建物の活用・解体
- ・インバウンド観光客への対応



吾妻 正崇 議員.....(12 ページ)

- ・変化の速い AI 時代、どのような教育が必要か
- ・学童保育利用者の満足度は
- ・橋梁点検後、修繕の進捗は

※一般質問に関する記事は **質問者本人が作成** しています

◆一般質問とは◆

議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を聞き、報告や説明を求め疑問点を質す大事な議員活動の場です。

観光行政は広域・体験型で誘客を

観光企画課長

持続可能な事業に支援したい



津本 芳光 議員

世界遺産登録20周年の事業を早急に

質問 熊野古道世界遺産登録20周年の取り組み準備を早く。町民あげての取り組みに。

回答 (観光企画課長) 県・観光連盟など旅行会社へのPRを。年明け4日から2月末まで、じゃらんの宿泊クーポンを準備している。

質問 観光の広域化では、ジオパークの取り組みも大事。

回答 (観光企画課長) ジオパークの特性を踏まえつつ、紀伊半島一体で、富裕層を対象

とした取り組みを進めていきたい。

世界遺産の那智山電柱の地中化を

質問 広域・インバウンドの観光に体験型の観光を。修学旅行では滞在型の取り組みを。

回答 (観光企画課長) 体験型の取り組みをした事業に支援を。

世界遺産の那智山で写真を撮れば電線や電柱が入る。世界遺産の場所ではない。

回答 (観光企画課長) 財政負担を考え、県とも相談していきたい。

質問 DMOの自主財源はどう考えるか。

回答 (観光企画課長) 地域で稼いで頂くことが最優先。全国的に収益率は低い状態で推移。

質問 空き家の活用として、「入船館」の様なマグロ資料館を。

回答 (農林水産課長) 市場の「展望スペースTsunamiAGOOD(つなぐ)」での案内も。現有施設の有効利用で。

質問 子どもが犠牲にならないよう「教材費の無償化」を。

回答 (教育次長) 認定基準は自治体ごとに。動向を見て。

質問 会計年度任用職員の基本給も職員同様、4月に遡及して支給を。

回答 (総務課長) 条例で令和6年度からと決めている。

高年齢者の補聴器支援と子どもの教材費無償化

質問 1500万人以上が難聴。補聴器の使用が有効。認知症対策にもなる。

回答 (福祉課長) 引きこもりや社会参加にも有効。使用にはトレーニングが必要。慎重に。

質問 子どもが犠牲にならないよう「教材費の無償化」を。

回答 (教育次長) 認定基準は自治体ごとに。動向を見て。

質問 会計年度任用職員の基本給も職員同様、4月に遡及して支給を。

回答 (総務課長) 条例で令和6年度からと決めている。

女性比率82%。女性を任用している。給与は職員同様に。

要望 コストカットに女性を任用している。給与は職員同様に。

回答 (総務課長) 一般事務で46.6%、女性比率82%。

要望 コストカットに女性を任用している。給与は職員同様に。

回答 (総務課長) 一般事務で46.6%、女性比率82%。



大勝浦の弁天島
大潮の干潮時には徒歩で渡れる

台風で太田川から 多くの流木が流れている、対応は

建設課長

上流の河川の護岸について

県と協議する



城本 和男 議員

太田川上流で
杉や檜が流出している

質問

高芝の海岸等に多くの流木が打ちあがっている。地元の住民が清掃しているが限度がある。杉や檜（経済

林）も流れているがこれではいいのか。町は把握しているか。対応はどうするのか。

答弁

（建設課長）
河川や海岸の管理者である県が撤去するが、橋脚に掛かる災害の要

因になりかねないものを優先しているのが実情。実際に流れ出そうな箇所については、県に護岸の整備を要望していく。

答弁

（総務課長）
一般論として協議は必要、公式に太地町と同じテーブル上で県に問合せし回答を求める。

意見

議員として町民に対して大きな責任を感じている。早急に対応をお願いしたい。



近いうちに流木になる倒木



8月の台風後の高芝の海岸

「柳」の設置は両町の協議と議決が必要

質問

本町内にある隣の福祉施設、自治法に基づいた手続がなされていない。太地町は協議不要との判断だったが、3月の太地町議会の会議録では協議が必要とされている。隣町でなく本町（当局）の考えはどうか。

名誉町民

「中村覚之助」氏の
功績を動画で

質問

世界遺産登録20周年を迎えるにあたり、日本サッカーの生みの親と言われる氏の功績を多くの皆さんに知ってもらいたい。特に子

日本初のサッカー試合の記念写真(明治37年)
後列右から2番目、コート姿の中村覚之助氏



日本サッカー協会のシンボルマークは
那智大社のヤタガラスと言われている

どもたちに見てもらえるように動画や資料を作成できないか。今はコーチング等動画で情報を発信する時代、出来ない理由は。

答弁

（教育次長）
名前を冠したサッカー大会を開催していく。動画が出来ない事は無いが、こういった方法が効果的か考えている。

一般質問

带状疱疹予防接種に助成制度を

町長 高齢者が元気で暮らせるよう取り組む



勝山 則子 議員

80歳までに
三人に一人が発症

質問 带状疱疹は重症化すると、神経麻痺等の後遺症が残る場合がある。接種費用が高額なので、助成制度を考

答弁 (福祉課長) 薬事承認されているが、副反応等に対する国の救済制度の対象外なので、慎重に考えている。今すぐの助成は考えていないが、今後は町内での罹患者数の状況を確認しつつ、国や近隣市町村の動向を注視していきたい。

本町の独居高齢者の
占める割合16%

質問 独居高齢者の方についてどのような問題点があるか。

答弁 (福祉課長)

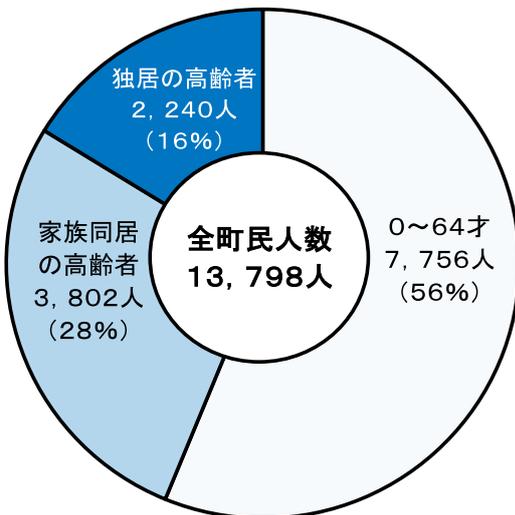
社会から孤立されている独居高齢者の方が多い傾向にあり、状況が悪化してから問題が発覚するケースがある。

質問 今後の課題は。

答弁 (福祉課長)

社会から孤立しない事が、大切だと考える。地域の方々、様々な団体や事業所とも連携し進めていきたい。また、

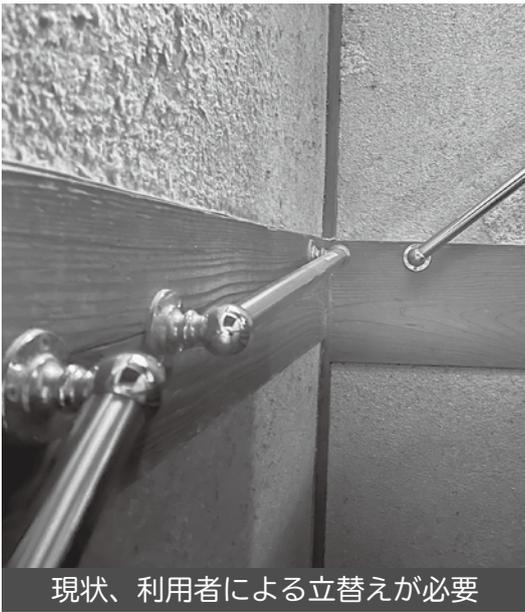
高齢者の世帯区分



質問 福祉用具購入や住宅改修に係る、介護保険サービスの給付費の支払い方法を、一旦全額支払う償還払いから、個人負担額のみ支払う受領委任払いにしたいだけではないか。

答弁 (福祉課長)

現在、個人負担分の支払いのみで済む受領委任払いに向けて準備しているところ。年度内には、実施したいと考えている。



現状、利用者による立替えが必要

ロケット打ち上げ時の 観覧客の受け入れ体制は

観光企画課長

ロケット打ち上げは魅力的なコンテンツ
工夫しながら取り組んでいく

ロケット打ち上げに
向けた各種準備は

質問 公式見学場への
受け入れ人数は、また
交通手段は。

答弁（観光企画課長）
ツアーバス500名、
JR450名、シャトル
バス1500名、その他
50名で合計2500人
を想定している。

質問 公式見学場及び
紀伊浦神駅へ常設のト
イレを設置していただ
けないか。

答弁（観光企画課長）
公式見学場において
は初号機打ち上げの状



旧浦神小学校で行われた除幕式

況をみて検討する。紀
伊浦神駅については県
条例の適合等、現段階
ではハードルが高い。

質問 職（のぼり）、旗
等の応援グッズの準備
は。

答弁（観光企画課長）

100本の職を準備
し、体育文化会館およ
び公式見学場を中心に
掲出することを予定し
ている。

ロケット打ち上げとい
う魅力的なコンテンツは

町の宿泊者増、将来の
産業進出、さらに町への
移住にもつながるもので
もあり、引き続き工夫
しながら取り組んでい
く。

4か所の出張所の
今後の在り方

質問 設置されている
4か所の経費はどれだ
けか。

答弁（総務課長）
4か所の費用は年間
2145万円。そのほと
んどが人件費である。

質問 外部委託するこ
とにより出張所におけ
る費用を大幅に削減す
ることができ、住民サ
ービスの維持・向上に
つながるのでは。

答弁（総務課長）
現在の出張所機能が
外部委託できれば、よ



西 太吉 議員

り身近なものとなり住
民サービスの利便性向
上につながるものと考え
る。今後の出張所の在
り方について、利便性、
効率化、費用対効果も
考慮し、検討していく。

一般質問

防災関連の補助制度を

より使いやすいものに

町長 各施策もさらに使いやすいよう整備する



藤社 和美 議員

質問 危険なブロック塀の緊急点検で基準不

適応なブロック塀が町内に997件ある。補助制度を使って解消できたのが64件との事。補助額も上がっているのに、なぜ利用してもらえないのか。

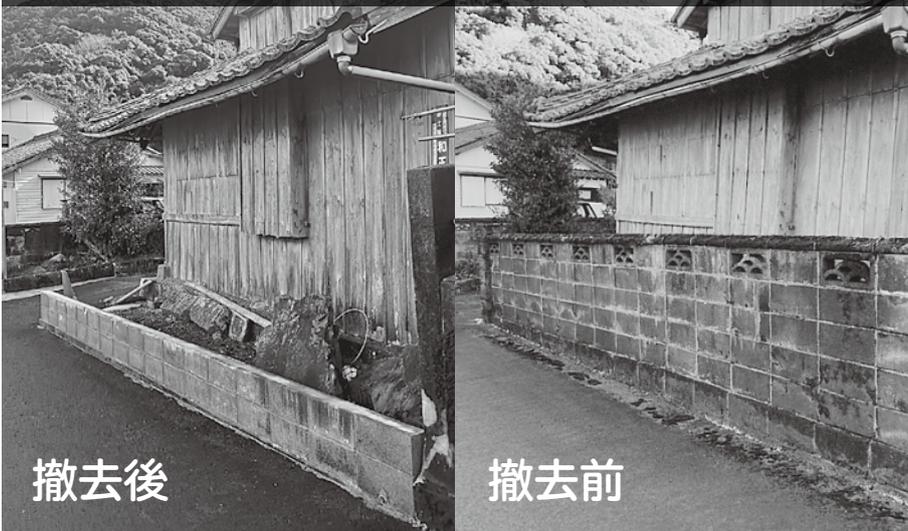
答弁（防災対策室長）

広報での取り組みやポスティングでのお知らせもしている。

要望 周知ができてい

るのなら自主防災組織の協力も得て、危険箇所に直接説明に行き撤去のお願いをして解消につなげてほしい。

発災時に倒壊すると、避難路が絶たれる場合もある
現在、補助額が30万円まで拡充されている



質問 感震ブレイカー

の補助は実質使われていない。発災直後のブレイカーの切断は冷静に対処できない。通電火災予防を考えたら高齢者世帯だけでなく全世帯に拡げるべきでは。

答弁（防災対策室長）

前向きに検討する。

質問 家具類等転倒防止対策支援事業に冷蔵庫、テレビなどの家電

は含まれているか。
答弁（防災対策室長）
たンス、食器棚等の家具だけである。

質問 冷蔵庫も各家庭

にあり、テレビを寝室

に置いてある方も多い。対象にすべきでは。

答弁（防災対策室長）

他の自治体でも取り入れている所が多い。前向きに検討していく。

質問 2011年6月

より火災警報器の設置が義務付けられている。全国的にも逃げ遅れの死亡者は7割が65歳以上の高齢者というデータがある。補助の検討をお願いしたい。

答弁（消防長）

来年度に向けて、補助だけでなく取付け支援も含めて考えていく。

子どもの熱中症対策

質問 年々厳しくなる

夏から子どもたちの命を守る手だては考えているのか。

答弁（教育次長）

各教室にエアコン、体育館にはスポットバズーカを整備。「暑さ指数※」を計測し判断している。

質問 全国的に日傘や

ミストなどを取り入れているが、考えていないか。

答弁（教育次長）

必要に応じて考えていく。

※暑さ指数とは…湿度・日射・気温の3つを取り入れたもので、環境省が熱中症予防の判断基準としている

道の駅なちの運営 PT(プロジェクトチーム)で出された方向性は

町長 PTの意見を取り入れながら、
なるべく早い時期に対応をしていきたい

使用していない建物の
活用方法・解体予定

質問 公有財産の活用・解体方法の長期ビジョン計画の有無は。

答弁 (総務課長)

現施設の再利用も難しく、解体するにも跡地利用の計画がなければ補助金、起債等も活用できないため、跡地利用等の検討をいつづけている。

現在、新たな施設の整備、更新は旧施設の解体、跡地利用と併せて検討する方針であり、旧施設をそのまま残すことのないよう進める。

質問 旧グリーンピア

南紀ホテル棟や道の駅なちの運営が好調な物産部門を除く、赤字運営の世界遺産センター側施設等、負の遺産を後世に残さない仕組み作りとして、解体財源確保を目的とした解体基金の設置条例を検討できないか。

答弁 (総務課長)

箱物の解体は多額の費用が必要となるので、長期ビジョンの中で基金の創設も考えられるが有利な条件で事業が実施できるよう計画していく。

提案 基金について

既存の基金は未来の那智勝浦町のために活用し、世界遺産センター側施設を早い時期に閉鎖することで、捻出できるであろう1500万円を積み上げ、新たな基金を設置しては。

●利用出来ない建物を解体し、負の遺産を後世に残さない、仕組みづくりの構築

After ← before



那智駅周辺の活用イメージ - 早咲きの桜(緋寒桜)、SL、駅舎 -

インバウンド観光客への対応

質問 防災放送の多言語化の整備は出来ないのか、対応予定ならいつまでに可能か。

答弁 (防災対策室長)

システムはJアラート連動であり、英語対応はしていないが手動で英語対応は可能。今後は24時間体制で英語対応できるよう英文の作成や運用方法を協議し、整い次第実施する。



松本 和彦 議員

変化の速いAI時代、 どのような教育が必要か

教育長 生涯学習が重要

自他の良さを認め、学び続ける

質問 どのような教育が必要か、再任された教育長の考えをお聞かせ願いたい。

答弁（教育長）

生涯学習社会という視点を大切にしたい。

人生すべてが生涯学習社会であってその一部分を担っているのが学校教育であり、また、義務教育である。その中で学びを見つけること、学びを分かち合うこと、学び続けることが重要でそれが生きる喜び、生きる豊かに繋がっていく。

子どもたちを主語にして、那智勝浦町の子

どもたちが夢や希望を抱いて豊かな教養、豊かな感性、自己有用感、自尊感情等をバランスよく身につけること。

一人一人が自らの言葉で表現できること。失敗を恐れないバイタリティーを持つこと。多様な人々が共に暮らす社会の中で他者の思いに共感し、異なる価値観を持つ人とも共同しながら、合意形成を図ることのできる人材を育成していくよう学校と取り組んでいく。



読書の大切さを語る岡田教育長



吾妻 正崇 議員

児童保育利用者の満足度は

質問 児童利用者アンケートの結果は。

答弁（こども未来課長）

62名の方から回答。満足、やや満足が合わせて8割強。

質問 アンケートから頂いた課題は。

答弁（こども未来課長）
施設の老朽化の意見があった。

質問 下里地区の児童のことだと思うが、市野々小学校、勝浦小学校のように学校を利用

できないか。

答弁（こども未来課長）

雨漏りは修繕により止まっている。他の支障箇所は随時対応していく。

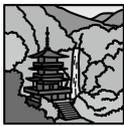
橋梁点検後
修繕の進捗は

質問 橋の数、点検状況は。

答弁（建設課長）

168橋。四段階で三番目の早期措置段階が3橋。うち、2橋は修繕済み。

その他、空き家問題、ふるさと納税について質問しました。



委員会視察報告

那智の滝源流域

山林の現地調査

総務経済
常任委員会



急傾斜の山道を歩く
良好に間伐され、下草も育っていると感じました

10月18日に、那智の滝源流域にある(株)松本林業の所有する山林を、松本吉正社長に案内いただき、約3時間にわたり踏査しました。
同社と那智勝浦町は、令和5年11月10日に水資源の保全に関する協定を交わしている、今回の視察は山林の現状と、今後の山林管理の方針を確認する目的で行ったものです

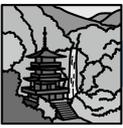


勝浦が一望できる船見峠にて、「地域への協力は惜しまない」との、松本社長(写真中央)の想いを聞く

井関保育所のみなさんが議会を訪問



井関保育所の年長組のみなさんが社会見学に来てくれました。みんなで議場のマイクを使ってみたり、議長席に座ってみたりと、楽しいひと時を過ごしていました。



道の駅「なち」プロジェクトチームの 答申が出る 総務経済 常任委員会

プロジェクトチームの
設立経緯

平成10年に那智駅交流センターが整備され、平成22年に道の駅「なち」の整備事業としてトイレ・駐車場・世界遺産センターらが整備され、農産物直売所も現在の場所となりました。



農林水産課より現況説明

た。近年、老朽化による施設の修繕費や維持管理費が増大し、毎年大きな赤字を計上して

おり、今後の在り方を検討すべく、令和4年の12月に副町長を座長とした8名のプロジェクトチームが設立され、検討会議を7回実施しました。

道の駅「なち」の 今後の方向性は

丹敷の湯については、老朽化による修繕費や設備更新による多額の費用が発生するため継続が困難である。収益性の面から、農産物直売所を交流センターに移設し施設を集約することで経営の効率化を図ることができ、直売所の面積確保のために世界遺産センターの移設や和室スペースの活用等、移転に関する費用や改装費用は大きくなります。



移転の方向性が示された直売所

結論として、赤字解消と経営の効率化を図るため、丹敷の湯の閉鎖、世界遺産センターの移設と和室スペースの改修により、現在の農産物直売所を交流センターに移設する方向性が示されました。

委員から、現状把握のために、現地視察が必要との意見があり、会議終了後に視察を行い、現状確認と現地スタッフのヒアリングを行いました。

今後注視していく必要があると考えます。

観光庁「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」に採択

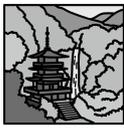
町事業では「面的DX化計画」となり、世界で一番利用されているGoogleマップの店舗情報を正確・タイムリーに提供することで、

観光消費額の向上を目指す。

また、エリアコンパス（分析ツール）を活用し、地域の課題を見える化する事で、課題解決・観光地の情報提供体制の土台を作り、観光地として面的魅力向上に努めて行く予定です。



11月には第28回全国棚田サミットが開催され、次回開催地の長野県上田市へ大会旗を引き継いだ



委員会報告



中学校給食の プロポーザル 結果報告 教育厚生 常任委員会

教育委員会から、中学校給食調理業務委託の公募型プロポーザル（企画提案競争）を実施したが参加事業者がなかった。今回は不調となったが、今後も学校給食の安定供給に向けて取り組みを進めていくと報告がありました。

その他、町内の不審者情報の報告があり、委員より抑止力にもなる防犯カメラの設置の要望がありました。



定員割れが続いている南紀園

特別養護老人ホーム 南紀園の現状

100名の定員が11月末で65名の利用状況。当然、介護報酬は減り経営に影響するが、原因は介護職員の不足によるもので、外国人の採用なども含めて検討していきます。

廃棄物処理手数料の 現状と課題

指定ごみ袋が原価割れしていることと、持ち込みごみの処分費用の多くが手数料でまかない切れていない現状が報告されました。担当課より手数料について検討が必要との見解が出されました。

体育文化会館 地域子育て支援センター が好スタート

駐車場の広さや保育施設から分離されたことで利用しやすくなったと利用者数が増加。ロビーエリアも使用し、保護者同士の交流も生まれている。

また、利用者の意見も取り入れ授乳室にベビーベッドを、ロビーには子ども用の椅子を配置。1月からは町外利用者も受け入れていくと報告を受けました。

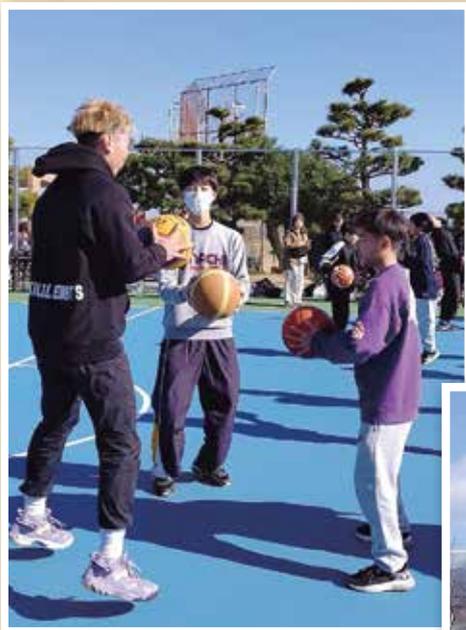


利用者の声から導入された子ども用の椅子



ベビーベッドを配置し、より利用しやすいスペースへ

木戸浦グラウンド 多目的広場オープン



1月13日にプロ選手を招きオープニングセレモニーが催され、子どもたちとの交流では、ユーモアを交えながら「叱咤激励」、子どもたちは目を輝かせて素敵な時間を過ごしていました！

多目的広場の利用について

9：00～18：00まで無料開放（夏場は19：00）

大会等で占用する場合は1時間700円

お問い合わせは体育文化会館まで TEL：0735-52-2340

表紙の写真から

バスケット場のオープン記念として、プロ選手3名を招き、イベントが開催されました。小中学生に対して指導後、3×3の試合を行い大いに盛り上がりました。
(吾妻 正崇)

編集後記

新年を素晴らしい初日の出で迎えることができ、年の始まりの喜びも束の間、能登半島地震が起これり日本列島に戦慄が走りまわりました。私たちも今一度、防災減災のために何が必要かを考えていきたいですね。
(藤社 和美)

●議会広報編集委員会

委員長 藤社 和美

副委員長 吾妻 正崇

委員 西 太吉

委員 加藤 康高

委員 松本 和彦

委員 勝山 則子

●発行責任者

議長 曾根 和仁